

新産業創出のメカニズムとイノベーション:日本のMOTの課題

早稲田大学先端科学・健康医療融合研究機構 (ASMeW) では、先端科学を通じた社会還元に資するべく活動を行っており、その1つの解答としてMOTを主題とした研究を行っている。

第1回のMOTシンポジウムでは、「どのような産業も長期的には必ず、斜陽産業になる」といった命題に対して、イノベーションの視点から、如何なることが考えられるのかを探る。国、地域、企業なりが長期的に存続するには、国、地域、企業内の産業構造を大きく入れ替えることが必要である。現在の日本の経済の閉塞状況は、このようなイノベーションを実践することによってしか解決が不可能であると思われる。

- 【日時】 2005年12月17日(土) 13:30~18:00
【場所】 早大西早稲田ビル19号館710教室
 入場無料・申し込み不要
【主催】 早稲田大学 先端科学・健康医療融合研究機構 MOT 研究所
【共催】 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科
【後援】 日本ベンチャー学会、日刊工業新聞

プログラム

-
- 13:30-13:50 ご挨拶
 村岡洋一 (早稲田大学 副総長)
- 13:50-14:50 基調講演:「新産業創出のメカニズムとイノベーション;日本のMOTの課題」
 清成忠男 (法政大学 学事顧問 (前総長))
- 15:00-16:00 特別講演:「先端科学と新産業創出」
 西村吉雄 (早稲田大学大学院 客員教授:科学技術ジャーナリスト養成プログラム、東京工業大学 監事)
- 16:15-16:45 講演:「燕三条の400年の歴史から新産業創出のメカニズムを学ぶ」
 吉川智教 (早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 教授、MOT 研究所 所長)
- 17:00-18:00 パネル討論:「21世紀の新しい視点を求めて」
 コーディネータ:高橋義仁 (早稲田大学 MOT 研究所 助教授)
 清成忠男 (法政大学 学事顧問 (前総長))
 西村吉雄 (早稲田大学大学院 客員教授、東京工業大学 監事)
 吉川智教 (早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 教授、MOT 研究所 所長)
 長谷川克也 (早稲田大学 MOT 研究所 教授)
 川口竜二 (早稲田大学 MOT 研究所 教授)
-
- 総合司会 杉浦正和 (早稲田大学 MOT 研究所 教授)

【問い合わせ先】 ASMeW マネジメントセンター 弓能家 (ゆみのけ)
 Tel: 03-5272-1274 E-mail: m.yuminoke@kurenai.waseda.jp